

# 記載例

(別紙2)

## 洪水・土砂災害・津波に関する訓練実施報告書

(あて先) 釧路市長		令和〇年〇月〇日	訓練実施後、おおむね1か月以内に提出してください。また、年に複数回実施する施設は、最後の訓練実施後にまとめて提出することも可能です。
		訓練記録作成者(報告者)	
		職 <u>施設長</u> 氏名 <u>釧路太郎</u>	
施設の所在地	釧路市黒金町8丁目2番地		
施設の名称	グループホーム釧路防災		
訓練日時	2000年〇月〇日 10時00分から 12時30分まで		
想定災害 (対象災害と河川名を〇で囲む)	洪水〔 新釧路川 釧路川・別保川 阿寒川 音別川 〕		
	土砂災害		
	津波		
訓練の種類・内容	<input checked="" type="checkbox"/> 図上訓練 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練		実施した訓練に上にチェックを入れてください
	<input checked="" type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 立ち退き訓練		
	<input type="checkbox"/> 垂直避難訓練 <input type="checkbox"/> 備蓄や非常用持ち出し品の確認訓練		
	<input type="checkbox"/> その他( )		
	訓練内容について自由記載 (例)ハザードマップを用いて、災害リスクの確認と避難先への避難経路を確認した。		
訓練参加者 ・参加人数	職員 20 名		
	施設利用者 30 名		
	その他訓練参加者(施設利用者の家族や地域住民など) 名		
	名		
確認事項	<input checked="" type="checkbox"/> 避難支援に要した人数 20 名		
	<input checked="" type="checkbox"/> 避難に要した時間 30 時間 分		
	<input checked="" type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性(避難先: 防災庁舎5階)		
	その他		
※事務局通信欄(報告者は記入しないこと)			
受付欄	経過欄  <b>記入の必要なし</b>		